

医療事務科

医療事務基礎2

| | | | | | | | | | | | |
|------|------|-----|----|----------|---|----|-----------|-----|----|----|---|
| 対象 | 1年次 | 開講期 | 後期 | 区分 | 必 | 種別 | 講義+ 演習 | 時間数 | 90 | 単位 | 6 |
| 担当教員 | 鈴木梨沙 | | | 実務 経験 | 有 | 職種 | 医療事務 | | | | |

授業概要

診療報酬明細書（レセプト）の作成を基本から学び、外来レセプト、入院レセプトの作成手法を学びます。

到達目標

入院診療報酬請求事務が理解できること、また医療事務技能審査試験合格および診療報酬請求事務能力認定試験合格を目指とする。

授業方法

健康保険、国民健康保険などの説明、疾病、医療行為、処置などの説明を行い、診療情報（カルテ）から診療報酬（レセプト）を作成する演習問題、解説を繰り返し行い、診療報酬（レセプト）作成方法のポイントを説明する。

成績評価方法

課題、小テスト、試験等を含めて総合的に評価する。

履修上の注意

診療報酬請求事務は医療事務の仕事の基本となる。講義中は分からぬ部分は必ず、その授業の中で確認すること。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状態により内容が前後する場合がある。

教科書教材

診療報酬請求事務能力認定試験受験対策と予想問題集/医学通信社

| 回数 | 授業計画 |
|-----|--------------------------------|
| 第1回 | 入院レセプト演習問題（1）（実技：レセプト作成演習実施） |
| 第2回 | 入院レセプト演習問題（2）（実技：レセプト作成演習実施） |
| 第3回 | 検定対策：医療事務技能審査試験（実技：レセプト作成演習実施） |

| | |
|------|------------------------------------|
| 第4回 | 在宅・リハビリ・精神・放射(在宅・リハビリ・精神・放射を理解できる) |
| 第5回 | 認定試験対策（1）（過去問題（診療報酬請求事務能力認定試験）実施） |
| 第6回 | 認定試験対策（2）（過去問題（診療報酬請求事務能力認定試験）実施） |
| 第7回 | 認定試験対策（3）（過去問題（診療報酬請求事務能力認定試験）実施） |
| 第8回 | 認定試験対策（4）（過去問題（診療報酬請求事務能力認定試験）実施） |
| 第9回 | 認定試験対策（5）（過去問題（診療報酬請求事務能力認定試験）実施） |
| 第10回 | 認定試験対策（6）（過去問題（診療報酬請求事務能力認定試験）実施） |
| 第11回 | 外来総復習演習問題（1）（実技：レセプト作成演習実施） |
| 第12回 | 外来総復習演習問題（2）（実技：レセプト作成演習実施） |
| 第13回 | 入院総復習演習問題（1）（実技：レセプト作成演習実施） |
| 第14回 | 入院総復習演習問題（2）（実技：レセプト作成演習実施） |
| 第15回 | 入院総復習演習問題（3）（実技：レセプト作成演習実施） |